

いしおか

市議会だより



第1回定例会

一般質問

16人が登壇

4~9ページ

議案質疑

9ページ

市長提出議案

45件を可決

2~3ページ

平成30年度予算Q&A

10ページ

常任委員会の活動

11ページ

請願・陳情の概要と結果

12ページ

第64号

ぎかい
広報紙

平成30年6月1日発行

市長提出議案を可決

政務活動費条例を改正

2月27日から3月23日に開催した平成30年第1回定例会では、「平成30年度石岡市一般会計予算」をはじめとする各会計予算や、「公の施設の広域利用に関する協議」など、市長から45議案が提出されました。

(3ページ参照)



●平成30年度予算

平成30年度の予算編成では、市長から「平成30年度は新しいアクションプランである『石岡みらい創造プラン』がスタートする年度」となり、「個性輝く魅力あるまちづくりを推進するため、積極的な予算編成を行った」と説明がありました。

議会では、平成30年度各会計予算を集中して審査するため、予算特別委員会を設置して4日間にわたり審査を行いました。(予算特別委員会での主な質疑10ページ参照)

●平成29年度一般会計補正予算

議案第11号一般会計補正予算(第6号)は、2115万8000円を追加し、歳入歳出総額を327億6672万8000円とするものです。

歳出の主な内容として、総務費では、ふるさと応援寄附金の申し込み件数の減少に伴い記念品代等を減額する、ふるさと応援寄附経費3243万円の減、国庫支出金等の額の確定に伴い生活保護費等国庫負担金などの返還金を計上する、過誤納還付金1億5856万1000円の増。民生費では、障害児通所給付費等の自立支援給付費の不足が見込まれることから増額する、障害者自立支援給付事業4014万9000円の増。諸支出金では、今後の公共施設の

長寿命化をはじめとした改修が見込まれることから、後年度の財政負担軽減を図るために基金に積み立てる、公共施設整備基金費3億564万8000円の増、平成30年度の学校施設の大規模改修や今後の統廃合による整備等が見込まれる、学校施設等整備基金費5億円の増などです。

●政務活動費条例の改正

閉会日には、議会運営委員長から、「石岡市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例」が提案されました。改正の内容は、政務活動費の公開性をさらに高めることを目的として、政務活動費収支報告書を議会ホームページで公開する規定を、条例に追加するものです。本会議で審議・採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

●副市長選任の同意

議案第44号は、3月31日をもって松隈副市長が退職することから、茨城県東京事務所長、企画部次長等を歴任された根本博文氏を新たに副市長に選任することについて、議会の同意を求める議案です。

今回市長から提出された議案は、追加提案された議案を除く43議案を各委員会に付託して審査を行いました。本会議で採決の結果、すべての議案を原案のとおり可決(同意)しました。

平成30年度 石岡市の予算

会計名	歳入歳出予算額
一般会計	320億円6,000万円
国民健康保険特別会計	86億5,627万8千円
下水道事業特別会計	21億6,833万7千円
特別会計	
駐車場特別会計	2,760万2千円
農業集落排水事業特別会計	3億4,977万6千円
霊園事業特別会計	1,759万5千円
介護保険特別会計	73億6,894万3千円
介護サービス事業特別会計	3億1,232万2千円
後期高齢者医療特別会計	8億3,729万1千円
水道事業会計(支出)	7億6,013万4千円

議案の内容は、石岡市議会ホームページで詳しく確認できます。

石岡市議会検索するか、次のURLを直接入力してください。 <http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会



議案の審議結果

第1回 定例会

※第1回定例会(2月27日～3月23日)で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第1号	平成30年度石岡市一般会計予算	原案可決
議案第2号	平成30年度石岡市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第3号	平成30年度石岡市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第4号	平成30年度石岡市駐車場特別会計予算	原案可決
議案第5号	平成30年度石岡市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
議案第6号	平成30年度石岡市霊園事業特別会計予算	原案可決
議案第7号	平成30年度石岡市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第8号	平成30年度石岡市介護サービス事業特別会計予算	原案可決
議案第9号	平成30年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第10号	平成30年度石岡市水道事業会計予算	原案可決
議案第11号	平成29年度石岡市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第12号	平成29年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第13号	平成29年度石岡市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第14号	平成29年度石岡市駐車場特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第15号	平成29年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第16号	平成29年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第17号	平成29年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第18号	平成29年度石岡市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第19号	公の施設の広域利用に関する協議について	原案可決
議案第20号	石岡市、行方市、小美玉市及び茨城町における公の施設の広域利用に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第21号	石岡市個人情報保護条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第22号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第23号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第24号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第25号	石岡市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第26号	石岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第27号	石岡市手数料条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第28号	石岡市学校設置条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第29号	石岡市立学校給食センター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第30号	石岡市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第31号	石岡市国民健康保険条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第32号	石岡市介護保険条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第33号	石岡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第34号	石岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第35号	石岡市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第36号	介護保険法に基づき指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例を制定することについて	原案可決
議案第37号	石岡市保健センター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第38号	石岡市農産物直売センター石岡そだち条例を廃止する条例を制定することについて	原案可決
議案第39号	石岡市同意企業立地重点促進区域における緑地面積率等を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第40号	石岡市公共交通政策会議条例を制定することについて	原案可決
議案第41号	石岡市火災予防条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第42号	市道の認定について	原案可決
議案第43号	市道の変更について	原案可決
議案第44号	副市長の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第45号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
委員会提出議案第1号	石岡市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決

石岡市の文化芸術振興策

基本計画策定に加速度を



すすむ 進
もと 本
やま 山

問 当市では、教育大綱に基づいて文化芸術施策を推進しており、本年度は基本計画策定に向けた取組が始まったとのことですが、1年間の進捗状況を伺います。また、東京オリンピック・パラリンピックの開催を2年後に控え、国は文化プログラムの参加を自治体に呼び掛けています。プログラムには、競技会場を持たない自治体を実施できるものもあり、その分野は文化振興、地域活性化、観光振興など多岐にわたります。このことについて当市の考えを伺います。

答 本年度は、文化芸術振興基本計画を策定するための委員会要綱を制定し、策定委員会委員の選考を終えました。平成30年度は策定委員会を3回開催し、市独自の文化芸術振興策について、意見をいただきながら策定を進めたいと考えます。

また、文化プログラムについて、市は平成29年に実施団体として登録をしています。各部署の事業については早急に取りまとめ、積極的に取り組んでいきたいと思えます。特に2019年に開催される茨城国体は絶好の機会と捉え、さまざまな試みを進めたいと考えています。



保育環境の整備

統合保育所整備の説明責任



お 忠
ただ 忠
ぐち 口
せき 関

問 統合保育所の実施設計費用が平成30年度予算案に盛り込まれていますが、石岡市では、行財政改革として民間活力を利用すると説明してきましたが、具体的な将来負担の検証はしているのか。また、今回の統合保育所整備は、関係者に対し十分な説明や周知がなかったとの批判の声もお聞きしています。市内の民間保育園と認定こども園に対し、どのような説明をしてきたのか伺います。

模保育所の整備と保育士確保の支援制度創設を図るべきと思いますが、お考えを伺います。

答 統合保育所整備に関する将来的負担としては、第1保育所、第2保育所、東幼稚園の3施設を集約化し、定員を縮小することで、コスト削減が図られると考えています。また、民間事業者への説明の遅れについては、庁内での合意形成に時間がかかったことが要因と考えられますが、今は子ども子育て会議などで真摯に意見をいただきながら、合意形成を進めていきたいと考えています。

なお、保育士の確保については、市独自基準による補助金等の支援制度確立に向けた検討をしてまいりたいと考えております。

その他の質問事項

● 学校の統合再編

商店会設置街灯の灯りを守る取組

灯りが消える前に支援策を



しげる 茂
い 井
さくら 櫻

問 商店会の街灯はデザイン性に富み、地域の活力や防犯効果を高めています。しかし、老朽化した街灯の修繕や電気料が負担となつて、灯りを消す街灯も出始めました。街灯の灯りが消えることは、地域経済・生活環境・防犯等にも損失を与え、ゴーストタウンと揶揄されることにもつながります。そうならないよう、灯りのある今のうちから、商店会設置街灯の維持管理を支援する制度設計を急ぐべきだと思いますが、当市の現状を含めて考えを伺います。

答 市では現在、石岡市商業活性化共同事業奨励補助金として、商店会の照明を整備する事業に対して、自己負担金の3分の1以内の補助を行っています。またご指摘のとおり、維持管理が困難という理由から、商店会設置街灯の一部が消えています。人口減少が深刻さを増す中で、今後も灯りの消えた街灯が増えるものと思われれます。中心市街地は多くの人々が行き交う共有空間ですので、市として何ができるのか、先進事例をよく確認し、時代に合った取組をしたいと考えています。

その他の質問事項

● 産科医招聘に向けた取組

職員の人事管理

人事評価制度の積極的な活用を



たか 保 卓
やし 橋 石

問 市では人事評価制度を導入し、職員の評価を6月の勤勉手当へ反映させていますが、職員の能力把握や適切な人員配置、昇任・昇格など、人事評価制度をもっと積極的に活用するべきです。特に、昇任・昇格については試験一辺倒ではなく、人事評価制度を活用した、試験によらない昇任・昇格を検討すべきだと思います。試験を受けない職員が増えていることや、多様化する市民需要に応えられる人材の確保が必要とされている現状を踏まえ、考えを伺います。

答 現在、人事評価制度は6月の勤勉手当にのみ反映していますが、今後は12月の勤勉手当や定期昇給などにも反映させていく必要があると考えています。職員の能力開発や意欲向上につながるため、さらなる研修制度などに取り組みながら、段階的に進めたいと思います。昇任・昇格については、職員の実績による評価や試験の成績などを加味して決定していますので、試験によらない制度を導入することは障害が多いと考えます。今後は、女性職員の意識改革を促す取組や、受験しやすい職場環境を整備するなどの取組を進めていきたいと考えます。

その他の質問事項
●平成30年度石岡みらい創造プロジェクト



やし 泰
たがわ 川 谷

駅東未利用地の有効活用

活性化の起爆剤となる活用策を

主財源の確保が同時にできることになると思います。また、ステーションパークと連携させるような活用の方策について執行部の考えを伺います。

問 石岡駅東側の鹿島鉄道跡地については、石岡駅を核とした周辺に文化芸術・スポーツなど多くの方々が集えるような活用方法を早急に検討すべきです。現時点において有効活用するためには、進入路を早急に整備し、暫定的に駐車場とすることで、遊休資産の活用と自

答 駅東鹿島鉄道跡地の有効利用ですが、まず、ステーションパークとの連携としては、ステーションパークで開催されるイベント時の駐車場として、当面は活用していきたいと思っています。また、駅利用者の利便性の向上のための駐車場としても、活用を検討していきたいと考えています。

今後の活用としましては、市内商工団体から石岡のおまつりや各種のイベントの駐車場、それから、イベント会場として活用したいという要望等がありますので、一般道路からの乗り入れができるよう、新年度におきまして調査設計を行う予定となっております。

その他の質問事項
●石岡駅を核としたまちづくり ●新庁舎の完成により市民サービスは向上するのか

石岡市立統合保育所建設の重要な意義

公立保育所の果たす役割



まさ 正 豊 松
まつ 小

問 石岡市立第1第2保育所を統合保育所として新設することは、「結婚・子育て応援プロジェクト」などの基本的な方向に沿った具体的な計画であり、市長の確固とした決意が現れていると推察します。そこで、石岡市立統合保育所建設構想のもととなる「石岡市保育所・幼稚園個別施設計画」について、そのポイントを伺います。

また、公立保育所の果たす役割は非常に大きいと思いますが、公立保育所の役割についての見解を伺います。さらに、統合保育所建設の財源は何か伺います。

答 個別施設計画では、将来的保育需要予測をして、入所者数を推計しており、短期的には入所者数はゼロから2歳児が増加傾向であること、長期的には現状の水準を10年程度維持し、その後低減していくと予測されることから、保育所はすべて存続することとし、第1第2保育所は統合して平成31年度までに整備する考えです。公立保育所は、保育の水準を示したり、民間では難しいケースの受け皿となる等、主に4つの役割を担っていると認識しています。統合保育所建設の財源としては、公共施設等適正管理推進事業債の活用を考えています。

その他の質問事項
●石岡駅東口・西口周辺道路の整備等 ●残土問題等に対する対策の強化 ●住宅等修繕リフォーム助成制度の創設など

石岡市における子ども貧困対策 市の現状把握と対策は



あかね 新田 茜

問 日本の子どもの約7人に1人が、地域や社会において普通とされる生活を享受することができない相対的貧困であると言われています。国の「子供の貧困対策に関する大綱」によれば「すべての子どもたちが夢と希望を持って成長していける社会の実現として、教育の支援、生活の支援、保護者に対する就労の支援、経済的支援の4つの支援と、地域の実情を踏まえた自治体の取組などが挙げられています。そこで、当市における実態の把握と取組について、市独自のアイデアなどあれば伺います。

答 18歳未満の要保護者及び準要保護者の推移から推測すると、貧困状態にある子どもは800名程度と考えております。これまで生活困窮世帯への支援事業で抱える問題は、各担当が対応するのみで最終していましたが、今後は生活困窮者自立支援担当が中心となって、関係部署との横断的な連携を図りながら支援をしていきたいと考えています。

また、生活困窮世帯の学習支援に参加されている保護者の方へ実施しているアンケートから、必要な支援などのニーズ把握に努めます。実施している支援に対して、さらに地域社会が助け合う仕組みを加え、市独自の支援体制を目指したいと考えています。

その他の質問事項

●石岡市のひとり親家庭への支援



ゆき 桜井 信

街づくり

買い物困難の解消に向けた取組は

問 高齢化社会の現在、高齢者による事故も多いことから、運転免許証の返納が行われています。しかし、運転免許証を返納してしまうと、買い物や病院へ行くことが大変だという声をよく耳にします。そういった買い物困難の解消のため、電気自動車と自動運転技術を利用した交通システム

答 持続可能な地域公共交通網の実現や、交通弱者などの移動手段の確保、高齢者等の交通事故削減など、当市の公共交通網のあり方は喫緊の課題であると認識しています。これらの課題を解消するため、平成30年度は石岡市地域公共交通網形成計画を策定します。その中で、地域の実態に応じた移動サービスの実現を目指したいと考えています。

ご提案の新たな交通システムの実験については貴重な提言として受け止め、十分協議を重ねながら取り組んでいきます。また、エネルギーを使わずに自力で走るりんりんタウン構想についても並行して進めたいと考えています。

その他の質問事項

●市民の健康づくり ●電気の地産地消 市が消費している電気料金

人口減少に伴う地域コミュニティのあり方

地域コミュニティをどう構築していくべきか



いち 川 井 幸

問 人口減少、高齢化が進み地域のコミュニティがなくなり、防犯、防災、子育て、教育、環境と、あらゆる日常生活において、非常にマイナスの部分が数多く出てくるのではないかと危惧しています。今、行政が手を打たないと、取り返しつかないことになる。地域に任せていたことが立ち行かなくなっている状況を、市はどのように捉え対応を図っていくのか伺います。

答 地域コミュニティが希薄化している現状認識と対応については、区長会においても、自治会をやめてしまう人がいる、行事等参加も消極的という話を伺っています。現在、市民協働のまちづくりについて、協働のまちづくり推進委員会でご協議いただき、時代に即した地域コミュニティ充実のための方策、仕組づくりを行っていきたいと考えています。

地域コミュニティ及び協働の具体的な事業ですが、地域コミュニティへの支援策として、自治会等が地域活動をする際の飲料水を現物で提供する事業、市が所有している刈払い機や発電機など43品目を、市民団体等の活動に貸し出す事業などを継続していきたいと考えているほか、平成30年度からは、地域コミュニティや市民団体の活動を二層活発化していただくよう、リーダーを養成する講座を開催したいと考えています。

その他の質問事項

●八郷地区の公園整備

農産物等のブランド化と販路拡大のための取組

全市挙げてのPR活動をすべき



おお かつ お 男
つき 勝
おお 大 槻

問 非常に品質が良い八郷地区の柿や銘柄産地指定を受けている梨など、石岡市の農産物は県内の方はご存じですが、残念ながら都内の方にはあまり知られていません。ブランド化がされていないため儲けから、年々生産者は減少傾向にあります。隣接する笠間市では、日本一の栗の生産地として協議会を立ち上げ取り組んできた結果、ブランド化がされて儲かる農業になり、栗の生産者も増えてきているようです。そこで、当市の農産物ブランド化の取組と、販路拡大のための市長のトップセールスなど全市挙げてのPR活動について、お考えをお伺いします。

答 石岡市では平成28年に「ありのみ」という梨のブランドが誕生しました。差別化を図るため特別な栽培技術を用い、糖度と大きさの基準をクリアしたものを「ありのみ」ブランドとしています。ブランド化には安定供給できる出荷量と、栽培技術に裏付けされた品質が求められると考えられていますので、生産者や生産者組織と連携し、次のブランド化に向けた研究をしてみたいです。また、市長のトップセールスとして東京都庁などで観光PRをしてきました。今後、生産者、JA、生産者組織と連携を図りながら、高い宣伝効果が期待できる場所でのPR活動を検討してみたいです。

子育て支援事業

すべての子育て世帯に選択肢を



むら かつ やす みち
村 上 泰 道

問 平成29年度に育児休業給付金の支給に関する要件が緩和され、より柔軟な制度の運用が可能となりました。しかし、この制度で給付金が支給される要件は、保育を望んだ場合となつていません。そこでこの給付金について、保育を望んだ場合に限らず、お子さんがいる家庭すべてに選択肢として与えてはどうかと思えます。仮に、給付金がもらえるなら2歳まで自宅で保育するということ世帯があれば、その需要によって空いた枠に、本当に保育所に入りたい人が入

れるのではと考えます
が、見解を伺います。

答 ご提案の制度は、待機児童を減らす一定の効果があるものと思えます。一方で、当市の場合人口減少が進んでおり、待機児童が出ていない状況ですので、費用対効果の面から少し難しいものと考えます。そういった当市の現状への対応を考えますと、出生率の向上や出生数の増加について、優先的に取り組むたいと思っています。今後の保育需要の動向や待機児童の状況を注視しながら、ご提案の制度を含め、調査研究したいと考えます。また、雇用者側への補助についても、1つの課題と考えておりますので、併せて調査研究したいと思えます。

その他の質問事項
●石岡市における情報発信
●石岡市における就職支援施策
●石岡市みらい創造プロジェクト

教育行政

就学援助制度の周知徹底を



ひし ぬま かず ゆき
菱 沼 和 幸

問 平成29年度就学援助制度について伺います。就学援助は、児童生徒の家庭が経済的に困窮している場合、学用品などの費用の一部を、市区町村が国の補助も得て支給する制度です。当市においても実施されていますが、近年の利用状況及び保護者への広報手段と周知徹底対策について伺います。また、石岡市教育大綱及び教育推進計画、施設整備計画の策定について伺います。

制度についての周知は、市報やホームページのほか、新入学児童説明会時に、新入学児童の保護者へ文書を配布しています。また、各学校において、経済的な理由で支払いが困難な状況にある世帯に対し、就学援助の申請を勧めている状況です。

新たな石岡市教育大綱と教育推進計画については、市の最上位計画である石岡かがやきビジョンとの整合性を図るため、新たなアクションプランとして策定された石岡みらい創造プランに合わせて、また、施設整備計画については学校施設個別施設計画として、策定していきたいと考えています。

答 近年の就学援助制度の利用状況ですが、平成29年度439人、28年度422人、27年度409人です。

その他の質問事項
●平成29年度の総括並びに30年度の市政運営
●都市建設行政
●福祉行政

石岡市内中学校における不祥事への対応

教職員在籍中の責任の所在は



かなめ 要
たか の 野

問 前回の一般質問において中学校教師の不祥事を指摘し、市内の中学校に勤務していた職員の問題であれば学校の責任であると思ひ、市教育委員会と市の責任について質問しましたが、教職員の処分は県教育委員会が行うとし、明快な答弁はありませんでした。そこで、教職員が在籍中の責任は県と市いづれにあるのか、見解を伺います。また、公開質問状への回答によると教育長は責任があるとしていますが、処分の対象とはならないと回答されています。他市では、いじめ問題の責任をとり教育長が辞職した例もあります。教育長の責任について見解を伺います。

答 教職員の責任については、県費負担教職員の任免、分限、懲戒の権限は県の教育委員会にあり、サービスの監督については、市の教育委員会にあります。

教育長の責任については、教育長自らの不祥事等の場合には、自ら身を切り職を辞すこともあると思ひます。また、教職員等の不祥事では、再犯防止に努め、職務に専念することも大事であると考えます。これまで、教職員の服務規律の確保と不祥事根絶について、機会あるごとに注意を喚起し、研修等により徹底を図ってきましたが、今後、学校におけるコンプライアンス研修を継続させるなど、指導助言に努めていきます。

●その他の質問事項
●陣屋門保存修理

介護の質を下げる改正ではないか

小松豊正

問 省令の改正に伴い条例の一部改正が提案されましたが、その趣旨について説明を求めます。また、新たに追加された「共生型地域密着型サービス」について、内容を伺います。

答 今回の条例改正は、共生型サービスの創設、介護医療院の創設、利用者からの通報に対応するオペレーターに関する基準の緩和等を主な内容とする省令の改正があり、これを受けて条例の改正を行うものです。

今回の改正では、「看護師等をもって充てる」としているオペレーターについて、これまで3年以上の経験と定めるところを1年以上に、また、午後6時から午前8時の間は当該施設の職員等の兼務を認めていたものを、時間の制限をなくしており、介護の質を下げる重要な変更であると考えますが、見解を伺います。

共生型サービスについては、障害福祉制度で生活介護等のサービスを実施している指定事業所が、あわせて介護保険制度のサービスも実施しようとする場合に、基準の特例を設けて介護保険制度のサービスを実施しやすくする制度です。

●その他の質問事項
●平成29年度石岡市一般会計補正予算（第6号）

繰越明許費の内容

櫻井 茂

問 合併市町村幹線道路緊急整備支援事業1億530万9000円の繰越明許費の内容について伺います。

工事請負費は、貝地・高浜線、美野里・八郷線、駅前・東ノ辻線において用地交渉に時間を要し工事発注が遅れたことにより、次年度に繰り越しをするものです。

答 繰越明許費の内容は、現在進めている合併支援事業の貝地・高浜線、美野里・八郷線、駅前・東ノ辻線の事業費となります。

内訳としましては、委託料として265万6000円、工事請負費として1億43万円、公有財産購入費として2946万2000円、補償補てん及び賠償金として2276万1000円を翌年度へ繰り越すものです。

委託料は、駅前・東ノ辻線において用地取得ができなかったため、予定した測量の未実施によるものであります。



平成30年度予算 Q&A

予算特別委員会では、各会計予算について、次のような質問が行われました。

Q 新庁舎記念式典の内容と規模を伺います。

A 本年10月の新庁舎完成後、11月から12月の間で竣工式典、来年1月4日に開庁式を行う予定です。内容はイベント企画の実施と、記念式典に合わせ記念品を作成する予定です。なお、式典の規模は、招待客250名程度と考えています。

Q 高等職業訓練促進給付金の内容を伺います。

A 母子家庭の母、または父子家庭の父が、看護師や介護福祉士等の資格取得のために必要となる経費や生活費の一部を負担する内容で、30年度は制度周知に努めながら利用者促進を図りたいと考えています。

Q 鳥獣被害対策事業の内容を伺います。

A 30年度は鳥獣被害対策事業全体で約250万円を増額しています。

額の主な内容としては、2か月間の有害鳥獣対策の期間以外でも捕獲活動ができるよう鳥獣被害対策実施隊の報酬を増額したことや、29年度までわな猟免許取得に限った補助金を設けていたものを、30年度は新たに銃免許の取得も対象としたことなどです。

Q 空き店舗等活用支援事業費補助金の実績と今後の考え方を伺います。

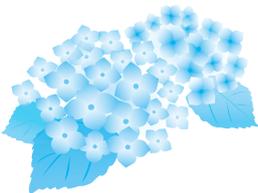
A 29年度の実績は1件でしたが、30年度は目標を4件として予算計上しています。現在、空き店舗の問い合わせは多いものの活用まで至っていない状況ですので、原因の分析や、空き店舗情報等を商工会議所と連携するなど、目標達成に向け努力してまいります。

Q ステーションパーク利活用事業の店舗新設工事の内容を伺います。

A 店舗新設工事6200万円の内容ですが、ステーションパーク1階部分に店舗を4ブース、休憩スペースを1ブース整備するもので、各ブースには上下水道、ガス、通信ケーブルの引き込み工事を行い、建物前面は看板建築風に整備する予定です。

Q 区運営補助金の考え方と今後の方針について伺います。

A 区運営補助金は地域の特性に応じ八郷地区で継続されてきた制度として、現在まで調整が伴わなかったという状況です。今後は区運営補助金の地区的な不均衡を解消するため、新しい時代に即した制度を考えていきたいと思っています。



Q 統合保育所整備の進め方や今後の方向性について伺います。

A 事業内容や規模について、子ども・子育て会議や関係団体の皆様からご意見を頂いておりますので、それらについて検討し、合意形成を図った上で基本的な事業計画を定め、その後に設計を注してまいります。

Q 体験型イベント用山車製作の考え方を伺います。

A 伝統文化を知って頂くため、お祭りに来て頂いた方に直接山車を体験してもらえよう山車製作を委託するものですが、山車の製作にあたっては、新造ではなく修繕・修復を第一として進めてまいります。

その他の質問事項

- 財政推計の積算根拠
- 映像コンテストにおける実行委員等の役割
- 自治会等集会所施設運営補助金の周知
- 交通安全対策協議会補助金の適正な配分
- 統合保育所における発達障がい児支援窓口の考え方
- 八郷運動公園におけるトイレの洋式化
- 八郷中グラウンド改修工事の適切な執行

- フラワーパーク冬季イルミネーションの拡充
 - 合併市町村幹線道路緊急整備支援事業の進捗状況
 - 下水道事業における経営の健全化 など
- 予算特別委員会の審査内容を議長に報告するにあたり委員長は、「審査における提言・指摘事項や問題点を精査・検討され、当市のまちづくりに向けた着実な執行をお願いする」と提言しました。

常任委員会の活動

●石岡市議会には、3つの常任委員会が置かれています。各委員会は、それぞれ担当する部門をもって、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、平成30年第1回定例会での各委員会の活動内容を報告します。



●総務委員会

核兵器禁止条約批准に関する陳情の審査

3月16日の当委員会で、付託された議案5件の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。

また、付託された「核兵器禁止条約の批准を求める意見書提出を求める陳情」は、昨年7月7日に国連で採択された核兵器禁止条約について、日本政府に対し条約の批准を求める意見書を提出することを求める内容です。委員からは、「核兵器違法化の意義は大きい」との見解や「条約を進めることで核兵器保有国と非保有国の二極化が進み、核兵器保有国を認めてしまう可能性がある

●教育福祉環境委員会

議案の審査

3月15日の当委員会で、一般会計補正予算の議案など、付託された議案19件の審査を行いました。

一 般会 計 補 正 予 算 の 審 査 で は、委 員 会 員 石 岡 市 民 会 館 事 業 基 金 繰 出 金 に つ い て 「 基 金 が あ る か ら 自 主 事 業 を す れ ば い い と い う こ と で は な く、 事 業 自 体 を 吟 味 す る こ と も 入 場 者 数 の 増 加 を 図

と 言 わ れ て い る 」 と の 発 言 が あ り、 「 陳 情 の 趣 旨 は 理 解 で き る が、 現 状 で は 不 採 択 と せ ざ る を 得 な い の で は な い か 」 と の 意 見 が あ り、 審 査 の 結 果、 不 採 択 と す べ き も の と 決 しました。

「 特 殊 な 装 置 等 の 導 入 は メ ー カ ー 直 結 と い う 方 法 が あ り、 そ れ を 案 内 し た う え で 入 札 を 実 施 す る と 効 率 的 だ と 思 わ れ る 」 な ど の 意 見 が あ り、 審 査 の 結 果、 原 案 可 決 す べ き も の と 決 し ま し た。

そ の ほ か、 付 託 さ れ た 議 案 は す べ て 原 案 可 決 す べ き も の と 決 し ま し た。

ま た、 付 託 さ れ た 請 願 1 件 を 採 択、 陳 情 1 件 を 採 択、 陳 情 1 件 を 不 採 択 と し ま し た。

●経済建設消防委員会

狭あい道路整備に関する陳情の審査

3月19日の当委員会で、付託された議案11件の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。

委員 会 開 会 直 後 に 現 地 調 査 を 行 っ た 「 北 府 中 1 丁 目、 北 府 中 2 丁 目 地 内 道 路 整 備 に 関 す る 陳 情 」 の 審 査 で は、 委 員 会 員 一 人 「 現 地 を 見 た と こ ろ、 陳 情 箇 所 は 大 変 に 狭 あ い で あ り、 願 意 は 妥 当 」 「 地 権 者 の 方 々、 地 元 の 方 々 の 協 力 な く し て 事 業 の 推 進 は で き な い の で、 よ く 協 議 を し な が ら 事 業 を 実 施 さ れ た い 」 な ど の 意 見 が 出 さ れ、 審 査 の 結 果、 採 択 と す べ き も の と 決 し ま し た。

平成30年

第2回定例会のお知らせ

第2回定例会は、この日程で開催する予定です。なお、放映の欄に「有」と記載されている会議は、仮設庁舎本館2階ロビー、八郷総合支所1階ロビー、まちかど情報センターで中継をご覧頂けます。



月 日	曜	主な内容	場 所	放映
6月 5日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	有
11日	月	一般質問	//	//
12日	火	一般質問	//	//
13日	水	一般質問	//	//
14日	木	議案質疑	//	//
15日	金	教育福祉環境委員会	委員会室	無
18日	月	総務委員会	//	//
19日	火	経済建設消防委員会	//	//
20日	水	議会改革推進特別委員会	//	//
21日	木	議会運営委員会	//	//
22日	金	議案の採決など	本会議場	有

請願&陳情

平成30年第1回定例会で議題とした請願・陳情

請願の内容	付託委員会	審議結果
<p>教育予算の拡充を求める請願</p> <p>【請願の要旨】 ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠であることから、2018年度政府予算編成で次の事項が実現されるように関係機関への意見書の提出をしていただきたい。①きめ細かな教育の実現のために少人数学級を推進すること②教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること</p> <p>【委員長報告の要旨】 「願意は妥当と認めるが、政府予算の審査が終了している」、「予算に反映されないとしても訴えていくことが必要」などの意見があり、採決の結果、採択とすべきものと決しました。</p> <p>【委員会での審査結果】 採択とすべきもの</p>	教育福祉環境委員会	採 択
陳情の内容	付託委員会	審議結果
<p>核兵器禁止条約の批准を求める意見書提出を求める陳情</p> <p>【陳情の要旨】 昨年7月7日、国連において122か国に及び多数の賛成で採択された「核兵器禁止条約」に、日本政府が一日も早く批准することを願ひ、日本政府に対し、条約の批准を求める意見書を提出していただきたい。</p> <p>【委員長報告の要旨】 「核保有国の条約加盟は見通せないが、核兵器違法化の意義は大きい」との見解や、「核兵器保有国と非保有国の二極化が進み、逆に核兵器保有国を認めてしまう可能性があると言われていることなどから、陳情趣旨は理解できるが現状では不採択とせざるを得ないのではないか」などの意見があり、採決の結果、不採択とすべきものと決しました。</p> <p>【委員会での審査結果】 不採択とすべきもの</p>	総務委員会	不採 択
<p>北府中1丁目、北府中2丁目地内道路整備に関する陳情</p> <p>【陳情の要旨】 生活道路として利用している市道A0106号線は狭いので車の交互通行に支障をきたしており、危険を伴う恐れもあることから、車がすれ違うための待避所を早急に整備していただきたい。</p> <p>【委員長報告の要旨】 現況を確認するため、現地調査を実施した。その後の審査では、「陳情箇所は大変狭いであり、願意は妥当」、「地権者や地元の方々の協力なくして事業の推進はできないので、よく協議をしながら事業を実施されたい」などの意見があり、採決の結果、採択とすべきものと決しました。</p> <p>【委員会での審査結果】 採択とすべきもの</p>	経済建設消防委員会	採 択
<p>国民健康保険税の値上げをしないよう求める陳情</p> <p>【陳情の要旨】 国民健康保険事業について、次の事項を要望する。①財政調整基金の一部を国保会計に繰り入れるなど、あらゆる対策を講じて国保税の値上げをしないこと②国と県に公費負担の拡大を求めること</p> <p>【委員長報告の要旨】 「財政調整基金を取り崩すことも1つの方策であり、市民から見れば当たり前の要求ではないか」といった賛成の意見、「子や孫の世代に重い負担をさせないためにも、安易に基金を取り崩すべきでない」といった反対の意見があり、採決の結果、不採択とすべきものと決しました。</p> <p>【委員会での審査結果】 不採択とすべきもの</p>	教育福祉環境委員会	不採 択
<p>太陽光発電の名のもとでの土砂の埋立てに反対する陳情</p> <p>【陳情の要旨】 柿岡地内にある旧みどり幼稚園跡地への太陽光発電施設設置に係る土砂埋立ての計画に反対する。</p> <p>【委員長報告の要旨】 現況を確認するため、現地調査を実施した。その後の審査では、「この陳情は非常に切迫したものだと受け止め、断固としてこれを見送ることはならない」などの意見があり、採決の結果、採択とすべきものと決しました。</p> <p>【委員会での審査結果】 採択とすべきもの</p>	教育福祉環境委員会	採 択

※審議結果の欄は、付託委員会での審査結果報告を受けて本会議で表決をし、議会としての意思決定をした結果です。

第1回定例会で可決し、関係機関へ送付した意見書は次のとおりです。

意見書名	送付先
国民健康保険制度の広域化に伴う国保事業費納付金の見直しを求める意見書	茨城県知事
教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長

意見書

ご意見・ご感想

市議会だよりに関するご意見・ご感想や市議会へのご意見・ご要望をお受けしていますので、石岡市議会事務局までお寄せください。

あて先・お問い合わせ

石岡市議会事務局

〒315-0195 茨城県石岡市柿岡5680-1

Tel.0299-43-1111

E-mail: gikai@city.ishioka.lg.jp

インターネットで会議録検索

石岡市議会



<http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会のホームページより、本会議や常任委員会等の会議録を読むことができます。

本会議は、石岡市議会は平成17年10月以降、旧石岡市議会は平成3年から平成17年までの会議録について、石岡市議会ホームページの「会議録検索」から、発言者などの単語検索がご利用いただけます。

